

令和 3 年度白馬村水道事業報告

1. 概 況

(1) 総括事項

水道事業は、現在の計画給水人口が 9,900 人、計画 1 日最大給水量が 26,900 m³となっており、令和 3 年度の実績が給水人口 8,328 人、1 日最大配水量 11,042 m³となります。主な建設改良工事では、白馬駅前は無電柱化推進工事に伴う国道道の配水管布設替及び更新事業と、北城南部地区ほ場整備新設農道への配水管布設事業を行いました。また、水道台帳のデジタル化整備を進めるため、昨年引き続きデータ整理業務を実施しました。更新投資関連では、八方、名鉄地区の給水不良と漏水対策のため、老朽化した配水管の布設替工事を行いました。また、遠隔監視装置の交換工事を村内合計 6 か所で実施し、倉下高区送水ポンプの更新を実施しました。本年度における収益的収支額は、事業収益 314,022 千円、事業費用 241,460 千円となりました。資本的収支額については収入額 68,229 千円、支出額 155,055 千円となり、資本的収支不足額 86,826 千円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額・過年度分損益勘定留保資金で補填しました。

(2) 経営指標に関する事項

令和 3 年度決算における経営成績について、経営の健全性を表す「経常収支比率」は、給水収益が昨年に引き続き減少したまま横ばいであるものの、健全経営の水準とされる 100%を上回っています。「企業債残高対給水収益比率」は、類似団体平均値と比較して大幅に下回っており、企業債残高の減少が原因となっています。「料金回収率」は、給水に係る費用がどの程度給水収益で賄えているかを表しており、100 を上回り安定した数値であります。燃料、動力費等の諸費用の上昇による給水原価の上昇が憂慮すべきものとなっています。法定耐用年数を超過しているか否かの指標となる「有形固定資産減価償却率」「管路経年化率」については、類似団体平均値と比較して高い数値となっており、また、当該年度に更新した管路延長の割合を表す「管路更新率」は平均値を下回っているため、施設更新が進まず経年劣化が進んでいる状況があります。全体的には健全経営に見えますが、管路更新等の更新投資を計画的に行い、設備の強靱化が必要です。

<経営指標の推移>

	元年度	2 年度	3 年度
経常収支比率	142.08%	123.39%	128.75%
企業債残高対給水収益比率	116.12%	107.65%	108.18%
料金回収率	133.61%	117.85%	123.05%
給水原価	149.2 円	173.1 円	154.0 円
有形固定資産減価償却率	65.19%	65.98%	66.57%
管路経年化率	32.92%	36.21%	37.41%
管路更新率	0.11%	0.18%	0.26%

(3) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
承認第8号	令和2年度白馬村水道事業会計補正予算(第4号)の専決処分報告について	令和3年6月9日	令和3年6月9日
議案第25号	令和2年度白馬村水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	令和3年9月7日	令和3年9月24日
議案第28号	令和3年度白馬村水道事業会計補正予算(第1号)	令和3年9月7日	令和3年9月24日
認定第5号	令和2年度白馬村水道事業会計決算認定について	令和3年9月7日	令和3年9月24日
議案第15号	令和3年度白馬村水道事業会計補正予算(第2号)	令和4年3月2日	令和4年3月18日
議案第21号	令和4年度白馬村水道事業会計予算	令和4年3月2日	令和4年3月18日

(4) 職員に関する事項

区分	令和4年3月31日職員数	備考
事務職員	4名	

2. 工 事

(1) 主要建設改良工事内容

工事名	工事内容	工事費(税込)
無電柱化推進に伴う配水管布設替工事	ポリエチレン管 φ100mm L=126m	7,645,000円
無電柱化推進に伴う配水管布設工事	ポリエチレン管 φ75mm L=185m	5,489,000円
反田橋橋梁架け替えに伴う上水道施設布設替え工事	ポリエチレン管 φ75mm L=17m	8,305,000円
配水管布設替工事 八方	ポリエチレン管 φ75mm L=100m	6,028,000円
配水管布設替工事 名鉄	ポリエチレン管 φ75mm L=280m	12,177,000円
消火栓設置工事 八方・名鉄	消火栓2基	429,000円
遠隔監視装置更新工事 村内6カ所	遠隔監視装置 6台	3,564,000円
北城南部地区ほ場整備新設農道 配水管布設工事	ポリエチレン管 φ150・75mm L=450・14m	30,228,000円
倉下高区送水ポンプNo.1及び付帯設備更新工事	陸上多段ポンプ50mm 1台 その他付帯設備	6,710,000円

(2) 主要建設改良等委託内容

委託業務名	委託費(税込)
上下水道施設管理システムデータ整備業務	4,400,000円

(3) 検定満了に伴う量水器取替工事

件数	916件	交換工事費(税込)	4,370,300円
----	------	-----------	------------

3. 業 務

(1) 業務量

区 分		令和2年度	令和3年度	増 減
給 水 口 数		5,578 口	5,597 口	19 口
配 水 量	年 間 総 数	2,411,587 m ³	2,878,723 m ³	467,136 m ³
	1 日 最 大	10,630 m ³	11,042 m ³	412 m ³
	1 日 平 均	6,607 m ³	7,886 m ³	1,279 m ³
有 収 水 量		1,172,794 m ³	1,263,120 m ³	90,326 m ³
有 収 率		48.63%	43.87%	△4.76 ㊦

用途別内訳

用途別	給水口数		増 減
	令和2年度	令和3年度	
住 宅	2,993 口	3,045 口	52 口
別 荘	755 口	717 口	△38 口
営 業	1,624 口	1,613 口	△11 口
その他	206 口	222 口	16 口

普及状況

区 分	令和2年度	令和3年度	増 減
行政区域内人口	8,556 人	8,452 人	△104 人
給水区域内人口 (A)	8,468 人	8,369 人	△99 人
給水人口 (B)	8,427 人	8,328 人	△99 人
普及率 (B/A)	99.5%	99.5%	0.0 ㊦

(2) 事業収入に関する事項

税抜 (単位: 円)

区 分	令和2年度	令和3年度	前 年 比	
			増減額	増減率 (%)
営業収益	256,312,607	257,739,086	1,426,479	0.56
給水収益	239,295,336	239,312,411	17,075	0.01
受託工事収益	0	0	0	0.00
その他営業収益	17,017,271	18,426,675	1,409,404	8.28
営業外収益	30,756,834	30,925,262	168,428	0.55
受取利息及び配当金	161,123	240,186	79,063	49.07
雑収益	34,980	173,450	138,470	395.85
補助金	973,866	795,640	△178,226	△18.30
長期前受金戻入	29,586,865	29,715,986	129,121	0.44
特別利益	0	0	0	0.00
合 計	287,069,441	288,664,348	1,594,907	0.56

(3) 事業費に関する事項

税抜 (単位: 円)

区 分	令和2年度	令和3年度	前 年 比		備 考
			増減額	増減率 (%)	
営業費用	221,324,862	217,225,542	△4,099,320	△1.85	
浄水費	38,201,510	34,881,760	△3,319,750	△8.69	
配水及び給水費	41,222,510	44,174,270	2,951,760	7.16	
受託工事費	0	0	0	0.00	
総係費	32,504,810	29,577,749	△2,927,061	△9.01	
減価償却費	104,253,857	102,970,915	△1,282,942	△1.23	
委員会費	53,200	0	△53,200	皆減	
資産減耗費	5,088,975	5,620,848	531,873	10.45	
営業外費用	11,320,914	6,973,029	△4,347,885	△38.41	
特別損失	682,360	767,510	85,150	12.48	
合 計	233,328,136	224,966,081	△8,362,055	△3.58	

(4) 徴収率

区 分	収入済額 (円)			徴収率 (%)		
	令和2年度	令和3年度	比較	令和2年度	令和3年度	比較 (ポイント)
水道事業計 (税込)	278,845,330	278,190,690	△654,640	92.7	89.4	△3.3
水道使用料	266,545,330	265,490,690	△1,054,640	92.6	91.8	△0.8
現年分	258,792,570	259,495,190	702,620	97.1	97.1	0.0
滞納繰越分	7,752,760	5,995,500	△1,757,260	36.1	27.3	△8.8
加入分担金	12,300,000	12,700,000	400,000	96.6	91.4	△5.2
現年分	11,500,000	12,300,000	800,000	96.6	91.1	△5.5
滞納繰越分	800,000	400,000	△400,000	100.0	100.0	0.0

(5) 不納欠損に関する事項

事 由	人 数	件 数	金 額
白馬村水道事業及び下水道事業条例第16条第1項第2号 ※1	1	52	116,780円
白馬村水道事業及び下水道事業条例第16条第1項第5号 ※2	3	16	25,390円

※1 破産法(平成16年法律第75号)第253条第1項、会社更生法(平成14年法律第154号)第204条第1項その他の法令の規定により、債務者が当該料金等の債権につきその責任を免れたとき。

※2 債務者の死亡、失踪、行方不明その他これらに準ずる事情があり、徴収の見込みがないと見込まれるとき。

4. 会 計

(1) 重要契約の要旨 (1,000万円以上)

契約業務名	契 約 先	契約年月日	契約額 (税込)
上水道施設運転維持管理等委託業務	水 ingAM株式会社 長野営業所	令和3年4月1日	16,731,000円

(2) 企業債及び一時借入金の概況

ア. 企業債

用途	借入先	借入日	借入額
配水管布設替え工事	財務省財政融資資金	令和4年3月25日	56,600,000円

イ. 一時借入金 該当なし

令和4年度 水道事業 予算執行状況について

3条予算・4条予算とは

①経営成績（収益・費用） ⇒ 収益的収支予算…3条予算

②財政状態（資産・負債・資本） ⇒ 資本的収支予算…4条予算

地方公営企業法施行規則別記第1号の予算様式第3条（収益的収入及び支出）と予算様式第4条（資本的収入及び支出）に定められていることから、収益的収支は3条予算、資本的収支は4条予算と呼ばれています。

収益的収入及び支出（3条予算）

3条予算には、現金の収支に関わらず当該年度に発生が予定される全ての収支を予算に計上します。そのため、現金の支出がない減価償却費や、現金の収入がない長期前受金戻入も予算に計上されます。主な収入及び支出は以下のとおりです。

収入の部

- 営業収益
 - ・給水収益（水道料金）
 - ・その他営業収益（加入分担金等）
- 営業外収益
 - ・受取利息及び配当金
 - ・雑種収益
 - ・補助金
 - ・長期前受金戻入

支出の部

- 営業費用
 - ・浄水費（水を作る費用）
 - ・配水及び給水費（水を配る費用）
 - ・総係費
 - ・減価償却費
 - ・資産減耗費
- 営業外費用
 - ・支払利息
- 特別損失
 - ・過年度損益修正損

資本的収入及び支出（4条予算）

経営規模の拡大を図るために要する諸施設の整備、拡充等の建設改良費、これら建設改良に要する資金としての企業債収入、現有施設に要した企業債の元金償還金等が計上されます。主な収入及び支出は以下のとおりです。

収入の部

- 分担金及び負担金
 - ・工事負担金
- 企業債
- 出資金
 - ・一般会計出資金
- 補助金
 - ・国庫補助金

支出の部

- 建設改良費
 - ・配水設備工事費
 - ・営業設備費
- 企業債償還金

令和4年度 水道事業会計予算 執行状況表

収益的収支

予算科目	予算額	9月末現在執行額		執行率
		前年度	当年度	
水道事業収益	309,801,000	141,069,804	155,678,134	50.25%
営業収益	280,011,000	140,785,710	155,496,782	55.53%
水道料金	264,083,000	134,949,990	143,411,170	54.31%
受託工事収益	1,000	0	0	0.00%
その他営業収益	15,927,000	5,835,720	12,085,612	75.88%
営業外収益	29,790,000	284,094	181,352	0.61%
受取利息	240,000	240,094	180,052	75.02%
雑収益	2,000	44,000	1,300	65.00%
一般会計補助金	701,000	0	0	0.00%
長期前受金戻入	28,847,000	0	0	0.00%

資本的収支

予算科目	予算額	9月末現在執行額		執行率
		前年度	当年度	
資本的收入	48,853,000	0	0	0.00%
分担金及び負担金	3,230,000	0	0	0.00%
工事負担金	3,230,000	0	0	0.00%
企業債	43,200,000	0	0	0.00%
企業債	43,200,000	0	0	0.00%
出資金	2,423,000	0	0	0.00%
一般会計出資金	2,423,000	0	0	0.00%

収益の収支

予算科目	予算額	9月末現在			執行率
		前年度執行額	当年度		
			執行額	負担行為同額	
水道事業費用	271,908,000	44,745,016	48,753,686	68,987,306	25.37%
営業費用	245,200,000	40,275,234	44,977,386	65,211,006	26.60%
浄水費	42,052,000	12,479,489	15,222,693	26,304,093	62.55%
配水及び給水費	61,839,000	16,081,366	18,817,071	24,086,071	38.95%
受託工事費	50,000	0	3,871	3,871	7.74%
総係費	33,758,000	11,714,379	10,933,751	14,816,971	43.89%
委員会費	114,000	0	0	0	0.00%
減価償却費	102,387,000	0	0	0	0.00%
資産減耗費	5,000,000	0	0	0	0.00%
営業外費用	20,708,000	3,722,482	2,843,710	2,843,710	13.73%
支払利息	5,208,000	3,722,482	2,843,710	2,843,710	54.60%
消費税及び地方消費税	15,500,000	0	0	0	0.00%
特別損失	4,000,000	747,300	932,590	932,590	23.31%
過年度損益修正損	4,000,000	747,300	932,590	932,590	23.31%
予備費	2,000,000	0	0	0	0.00%
予備費	2,000,000	0	0	0	0.00%

資本の収支

予算科目	予算額	9月末現在			執行率
		前年度執行額	当年度		
			執行額	負担行為同額	
資本の支出	157,683,000	37,273,382	35,798,554	79,688,554	50.54%
建設改良費	98,611,000	9,857,357	6,508,260	50,398,260	51.11%
配水設備工事費	87,338,000	4,323,742	3,469,155	45,049,155	51.58%
メーター費	8,963,000	5,533,615	3,039,105	3,039,105	33.91%
固定資産購入費	2,310,000	0	0	2,310,000	100.00%
企業債償還金	59,072,000	27,416,025	29,290,294	29,290,294	49.58%
企業債償還金	59,072,000	27,416,025	29,290,294	29,290,294	49.58%

予算執行状況（3条予算）

3条予算について、営業収益の水道料金が昨年度と比較して約850万円増加しており、また、その他営業収益として加入分担金が約600万円増加しております。営業費用について、電気代（動力費）の高騰により約710万円を増額補正しております。その他の経費は概ね平年どおりの執行状況となっております。

予算執行状況（4条予算）

4条予算について、追加工事3件と建設資材費の高騰による工事費の増額として合計約1,030万円を増額補正しております。今年度予定している主な工事の内訳及び進捗状況は以下のとおりとなります。なお、今年度は「水道ビジョン」の更新委託料として約580万円を支出予定となっております。

No.	工事名	内容等	金額（税込）	進捗状況
1	県道白馬美麻線 配水管布設工事	φ75mm L=280m	7,458,000円	着工
2	白馬駅前無電柱化事業国道部 配水管布設替工事	φ100mm L=150m	8,800,000円	着工
3	新田岩岳トンネル南 配水管布設工事	φ150mm L=200m	13,167,000円	着工
4	八方あらや 配水管布設工事	φ75mm L=100m	6,600,000円	着工
5	めいてつ 配水管布設工事	φ75mm L=300m	15,510,000円	着工
6	楠川高区配水池水位計更新工事	水位計の取替	3,135,000円	着工
7	二股浄水場 薬品注入指示調節計更新工事	薬品注入指示調節計の取替	2,640,000円	着工
8	源太郎配水池 No.1 流量計更新工事	流量計の取替	4,048,000円	着工

※進捗状況：設計・入札の金額については予定価格です。